

今年最後の援農の予定でしたが、天気が怪しく、木曜夜に判断して、残念でしたが中止としました。やはり当日は、雨が時折降ったので中止もやむなしでした。

さて、この日、実は援農参加の皆さんと一緒に、カンパの贈呈式をやる予定をたてていました。今年は大雨や台風、震災…と次々に災害に見舞われ、生活クラブの生産者もたくさん被害にあいました。畑クラブ報告で何度かお知らせしたように、愛菜会も例外ではありません。そうした生産者にカンパをしようと、チラシで、カンパの呼びかけが行われましたね。畑クラブの皆さんの中にもカンパに応じた方もおられると思いますが、たくさんカンパが集まり、その中から、愛菜会にも100万円お渡しできることになりました、(^o^)。それで、22日、畑クラブのみなさんと一緒に“カンパ目録贈呈式”をしようと計画していたのです。でも援農は雨降りのため中止となったので、皆さんには立ち会って頂けず残念でした。



理事長山下さんから贈呈。
神妙な面持ちの愛菜会。
この日愛菜会からは3名
の方が出てこられました。



左から、理事長山下さん、要
さん、晃郎さん、嘉一さん、
大沼、常任理事小谷さん
(写真は全員写っているよう
一部合成しています)

■ハウスは鉄骨も被害を受けると、1基の再建には100万円では全く足りないのですが、カンパをお渡しするお知らせを聞いた晃郎さんはとてもびっくりされていました。想定外のことで、皆の気持ちが、とてもうれしかったようです。

■ビニール張りを手伝いたい、と言った事があるんですが、やはり慣れていないとそう簡単にはできないようです。愛菜会の皆さんは、ご夫婦で、晴れて風の無い日を選んで、ハウスのあっちとこっちに分かれてあーだこーだ声をかけながら、ビニールを貼る作業をされるそうです。なかなか私たちが手を出せるところではないですね。

■毎年気候が不順で、毎年「異常や異常や」と言われ続けて何年経ったことか…。異常が通常になっている感があり、ますます無農薬で作ることが難しくなりそうですが、めげずに、愛菜会の意志を貫いて、私たちが安心して食べる野菜を作り続けてほしいと願っています。愛菜会のみなさん、頼みますよ！ よろしくお願いします。